

日本原子力発電株式会社
取締役社長 村松 衛 殿

東海第2原発の「運転期間延長」の認可に抗議し、再稼働に反対する申入れ

本日、原子力規制委員会が御社の提出していた東海第2原発の「運転期間延長」を認可しました。私たちは、この決定に強く抗議するとともに、2011年の3.11大震災で被災原発となり停止した東海第2原発を再び、再稼働させることに反対の意思を表明します。

3.11の東京電力福島第一原発事故からすでに7年以上が経過しますが、未だに事故は収束せず、廃炉作業の見通しも困難な状況におかれ、被災者の苦しみは続いています。この福島事故を教訓にすれば、東海第2原発は決して再稼働させてはならないものです。

1970年代に設計した原発は30年余りの運転を前提に設計したものです。東海第2原発はすでに40年を迎えますが、それをさらに20年延長し、60年も運転することは「実験」に他なりません。東海第2原発は閉じられた実験室にあるのではなく、私たち茨城県民が暮らす地域社会に建っています。茨城県は日本原電の実験場ではありません。

東海第2原発の審査に関する問題点は、原子力規制委員会で公表したパブリックコメント1259件の国民の意見にすべてが現れています。非難燃性ケーブルに防火シートを巻く方法を了承とした判断への批判、地震対策・津波対策の不備、フィルター付きベントへの疑義、これらに多くの批判意見が寄せられました。国民の眼は、今回の審査に対する認可に対し、「『後付けの安全思想』が破綻している」ことを見抜いているのです。

茨城県民は誰もが東海第2原発で過酷事故が発生した際の100万人規模の住民避難が現実でありえない計画であることを知っています。住民の避難計画が成立しない立地条件にある原発の再稼働は住民の生命と財産を奪うものであり、加えて御社には経理的基礎がありません。

大多数の茨城県民及び、首都圏の住民が、東海第2原発の再稼働に反対しています。

私たちは、原子力規制委員会が「運転期間延長」の認可決定をしたことに最大の抗議を表明するとともに、あらためて東海第2原発の再稼働に反対することを表明します。

県民の声に耳を傾け、御社は東海第2原発の再稼働を断念すべきです。

2018年11月7日

抗議文・申入れ団体： 原発いらない茨城アクション実行委員会

(連絡先：茨城県水戸市大工町3-4-24 電話：029-221-6811)

***抗議文・賛同団体 64団体連名**

原発いらない茨城アクション実行委員会/ 脱原発ネットワーク茨城/ 茨城平和擁護県民会議/
さよなら原発いばらきネットワーク/ 茨城県平和委員会/ 脱原発とうかい塾/ 原発事故からく
らしを守るネットワーク/ さよなら原発ひたちなか市実行委員会/ 原電いばらき抗議アクション/

東海第二相談会/ 臨界事故を語り継ぐ会/ 原発とまちづくり研究会 /常総生活協同組合/
水戸平和フォーラム/ ひたちなか平和フォーラム/ かさま平和フォーラム/筑西平和フォーラム
/ 県南平和フォーラム/ 平和擁護土浦市民会議/ 反原子力茨城共同行動/ 反核平和原水禁鹿
行会議/ I女性会議茨城/ ヘルスケア労協茨城/ 県西平和擁護市民の会/社民党七区支部連合/
平和擁護高萩市民会議/ 憲法を生かす会・茨城/ 東海第二原発再稼働ストップ日立市民の会/
社会民主党水戸総支部/ 全労連・全国一般労働組合茨城地方本部/ 希望のたね・みと/ 水戸の
未来を考える会/ 安保法制に反対する筑波大学有志の会/ 石岡平和の会/ 石岡地域憲法 9 条の
会/ 新石岡市を考える市民の会/ s a u d a @ i b r (憲法9条の理念と平和をまもるぼくらのミラ
イのための民主的アクション)/ 原発いらない牛久の会/ 東海第2原発の再稼働を考える会かさま/
脱原発・東海第二原発の再稼働を考える会/ つくば・市民ネットワーク/ ふくしまの子供達とつ
ながる茨城保養の会/ 茨城県原発を考える会/ 東海イレブンアクション/ 生活クラブ生協茨城
チームさくら台/ 環境学習同好会/ 市民連合・さくらがわ/ 循環型社会をめざす会/ つくば市民
放射能測定所/ 茨城有権者の会/ リリウムの会/ 東海第二原発の再稼働を止める会/ 原子力防
災を考える会@茨城/ 東海第2原発差止訴訟訴訟団/ 未来への風いちから/ 原発いらない栃木
の会/ 原子力資料情報室/ 原水爆禁止日本国民会議/ かながわ平和憲法を守る会/ 新社会党
茨城県本部/ 日本共産党茨城県議団/ 日本共産党茨城県委員会/ 社会民主党茨城県連合/
戦争をさせない茨城県 1000 人委員会/

以上